

# 「家がいいね」 第182号

いせ在宅医療クリニック 広報月刊紙

2019.7.5

なぜ、こんなに騒々しいのだろう

言葉が多すぎる  
というより  
言葉らしきものが多すぎる  
というより  
言葉と言えるほどのものがない

この不毛 この荒野  
賑々しきなかの亡国のまぎろし  
さびしいなあ  
うるさいなあ  
顔ひんまがる

時として  
たつぷり充電  
すつきり放たれた日本語に逢着

身ぶるいしてよろこぶ我が反応を見れば  
日々を侵されはじめている  
顔ひんまがる寂寥の  
ゆえなしとはせず

アンテナは

絶えず受信したがっている  
ふかい喜悅を与えてくれる言葉を  
沙漠で一杯の水にありついたような  
忘れはてていたものを  
瞬時に思い出させてくれるような



月衛星「かぐや」画像



茨木のり子「賑々しきなかの」  
1982年詩集「寸志」より

診察で交わす言葉 2 「何が原因ですか？」

栄養が足りないという時代でもないのですが、  
この先を心配するがゆえに、必死に原因を探して  
それを埋めようと焦る人が高齢者でも増えました。  
「ここが悪い」「異常値がある」との言葉を求め、  
「大丈夫ですよ」との言葉には不信感を持ってい  
るような有様です。すべてを  
自分が理解できないことには  
一歩も進めないという雰囲気  
が伝わってきます。この方は  
他人も自分と同様に考えたと  
思い込みます。「ここ、あなた  
も悪いのでは」とお裾分けが  
次は始まることになりますよ。



持っている手をはなすと コップは落ちる  
そうして教えてくれるのは 人ではない  
落ちたコップは いくつかに割れる  
そうして教えてくれるのは 人ではない  
コップの中の水は とびちる  
そうして教えてくれるのは 人ではない  
とびちった水は やがて蒸発する  
そうして教えてくれるのは 人ではない  
この世のはじめから そうしていちいち  
教え続けているのは 人ではない  
ああ 人ではない！ つきない不思議を  
えいえんに 教え続けてくれるのは



まご・みちお「人ではない！」  
2003年 詩画集「ごおいとこ」より

在宅の映画のご紹介 進富座にて上映！

7月6日(土)～19日(金)の期間  
父の病気で跡継ぎを託された若先生の在宅への  
奮闘記。一度ご覧下さい。  
若い医者こそ、訪問診療を  
してほしいものです。通院  
は遠方まで行けても、在宅  
とは地元で育てるものです。



「ピア まちをつなぐもの」前売り券、当院にもあります。

この先の臨時休診のお願い

7月27日(土)の外来、よろしく、ご了承下さい。  
お盆休み期間は、8月11日(日)～15日(木)です。



自宅での人生を  
最期まで支援します

〒516-0805  
三重県伊勢市御園町高向 927  
電話 0596-20-8104  
ファクス 0596-20-8105  
メール [homecare@kr.tcp-ip.or.jp](mailto:homecare@kr.tcp-ip.or.jp)  
ホームページ <http://isezaitaku.com>

↑バックナンバーはここで閲覧可